

新学年が始まって1週間がたちました。今週は学級の新しい友達と仲良くなったり、学級のルールを決めたりすることが中心となりました。子どもたちは新たな環境で楽しくすごせているようです。来週から実質的な学習活動がスタートします。歓迎遠足もあります。みんなで楽しく学びましょう。

入学式

4月11日（木）、84人の1年生が清水小の新たな仲間となりました。

清水小にあるいろいろなもの、集まった大勢の人に興味津々で、ワクワクが止まらない感じでした。いろいろな人たちから「ご入学おめでとうございます。」と言われると、その度に返す「ありがとうございます。」が、とってもかわいかったです。みんなでお世話して、早く清水小に慣れてもらいたと思います。



入場してきた1年生。大きな体育館に大勢の人、そして拍手。初めて経験に緊張した面持ちでした。



校長式辞では、在校生と先生方には「笑顔でやさしく」、1年生には「元気でいい子に」と魔法をかけました。



6年生代表児童による「歓迎の言葉」。はっきりと、でも、やさしく清水小の紹介や1年生を安心させる言葉を言ってくれました。



1年1組 山口晃司先生



1年2組 館山尚子先生



1年3組 中川由美子先生
つくし 徳永智子先生・村中美優先生

さっそく中庭で遊ぶ1年生。校門付近では記念撮影の順番が。記念の一日を家族で思い思いに過ごす姿が見られました。よい光景ですね。



それを陰で支えた6年生

入学式の準備から、歓迎、片付けまで6年生がとても活躍しました。作業時間の前から仕事をがんばって終わらせると、「他にないですか?」「それ、私がしましょうか?」という姿、美しい声で校歌を歌う姿・・・

6年生になってまだ1週間だというのに、その姿は「学校を支えるリーダーそのもの」です。

給食開始。心配された牛乳パニックは?

SDGsなどの観点から、今年からストローを使わず、牛乳パックの上部を開けて飲むようになりました。開ける時にバシャッてならないかが心配で、給食中、教室を見て回りました。しかし、子どもたちは開け方の説明をよく聞き、上手に開けて飲んでしました。よかったあ。

個人情報保護のため、写真は鮮明度を落として掲載しています